

くらしと人権 Vol.38

問 社会教育課 社会教育係
☎0968・34・3047

人権とは？

人は誰でも自分らしく、そして幸せに生活するというかけがえのない権利を、生まれながら持っています。この権利を「人権」と言います。

人権問題の当事者は私たちです

でも、人権と聞くと「よくわからない」と思ったり、「自分とは関係ないことだ」と考えたことはありませんか。

現在でも、部落問題をはじめ、女性や子どもの人権、障がい者の人権など多くの人権問題がありますが、日常の何気ない行動や会話の中で、私たちが誰かにつらい思いをさせていたり、逆に、私たち自身が傷つけられたり、悲しくなったりしていることがよくあります。

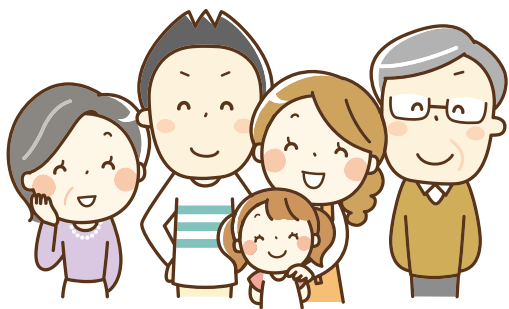
このように、人権問題は誰もががかかわっている私たち自身の問題なのです。

相手の立場に立って考えること

相手の立場を考えない言葉や行動は、人を傷つけ、さらには差別を助長することにもつながります。みんなが幸せに暮らせる社会にするためには、正しい知識を持ち、相手の立場に立って考えることが大切です。

気づき、行動すること

職場や家庭、地域といった日々の暮らしの中でどんな小さなことでも、ちょっとしたことでも、「これも人権問題かな」と、まず気づくこと。そして考え、できることから行動すること。それが、みんなが幸せに暮らせる町づくりの第一歩です。



和水町では

平成 18 年、「和水町におけるあらゆる差別をなくすことをめざす条例」を定め、さらに平成 22 年、「和水町人権教育・啓発基本計画」を策定し、「笑顔輝き 魅力あふれる和水町」をスローガンにして取り組んでいます。

旬のものを簡単アレンジ「和風ビビンバ」

問 健康福祉課 保健予防係
☎ 0968・86・5724



【材料（4人分量）】

ご飯……………480g	{	しょうが（みじん切り）…少々
牛もも薄切り肉……………200g		しょうゆ……………小さじ2
A {	{	しょうが（みじん切り）…少々
		いりごま（白）……………小さじ1/2
砂糖……………大さじ1	{	ごぼう……………160g
しょうゆ……………大さじ1		人参……………60g
大根……………160g	{	赤唐辛子……………少々
塩……………少々		砂糖……………大さじ1
B {	{	いりごま（白）……………小さじ1/2
		しょうゆ……………大さじ1
小松菜……………200g	{	サラダ油……………小さじ2

【作り方】

- ①牛肉は細切りにし、Aとともに火にかけ、炒り煮にします。
- ②大根はせん切りにして塩もみ、水気をよく絞ってごまを混ぜます。
- ③小松菜は熱湯でゆでて水に取り、水気を絞って4cm長さに切ります。しょうがとしょうゆであえ、いりごまを混ぜます。
- ④ごぼうと人参は細切りにし、唐辛子の小口切りとともに油で炒めます。油が全体にまわったらBで調味し、炒り煮にします。
- ⑤器にご飯を盛り、①～④を彩りよく盛り付けます。

ひとくちメモ&栄養コメント

一つの器の中で、炭水化物、たんぱく質、脂質、食物繊維などバランスよく摂取できる1品です。

文芸広場

菊水短歌会

火のごとき言葉持たねど透きとおる あじさい色の八月の愛 東 左千子	心地よき眠りを覚ます雷一発 すだれに垂れる水滴すずし 池田たかお	古墳祭もとうろう祭も中止なり 私を観てよと百日紅盛る 坂口志げ子	無理するな草生じや人は死なないよ 亡夫の声する今日の青空 石山 幸子	授かりし十人十色のこの顔は 八十年來私の看板 阪野 章子	明けゆくを待ちて草取る露ひやり 繁みの奥にひよいと子蛙 荒木 智子	ツバメ去り空巢の中にまた別の 車庫の掃除に明ける毎日 坂本 竹子	かなしき原俳句会 惜別の言の葉たたむ法師蟬 弘子	暮れ残る結びの曲の法師蟬 誠一	山寺の静寂を刻む添水かな 貞子	光さす窓はキャンパス星月夜 明	しみじみと夜長の風呂に身を伸ばす しん子	復元の城を見上げる今朝の秋 淑乃	漆黒の山を突き刺す稲光 康子
--------------------------------------	-------------------------------------	-------------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------	-----------------	-----------------	-----------------	----------------------	------------------	----------------

菊水俳句会

今朝の秋かなはぬ脚のもどかしく 永田 紘彦	雷鳴に急いで幼へそ隠す 原 香代子	かすかなる記憶かすかな終戦日 池田 松子	すこやかに老を重ねて天高し 中山ミサト	病疫の感染止まず秋暑し 宮中 康雄	肥後狂句 付いとらん 降りた途端にどしゃ降り 池田 茜	付いとらん 取締り日と知りもせず 井上りんどう	打ち忘れ 当り券だが期限切れ 高木せいや	打ち忘れ 呼び出しくろち顔んにやア 福永すみれ	久しぶり 待合室で花咲かせ 二瀬 桔梗	引きとめて 玄関先で盛り上がる 石原かわせみ	引きとめて 話し足りないひとり者 瀬上 歌子	引きとめて ひとまず辞表預からず 庄山 道草
-----------------------	-------------------	----------------------	---------------------	-------------------	--------------------------------	-------------------------	----------------------	-------------------------	---------------------	------------------------	------------------------	------------------------

和水町公民館図書室だより

問 中央公民館図書室 ☎0968・86・2022
三加和公民館図書室 ☎0968・34・3047

開館午前9時～午後10時（年末年始除く） 1回につき1人5冊まで、2週間借りることができます。

今月は、テレビ番組の人気コーナーから生まれた本をご紹介します。一人でも、また家族や友だち同士でも楽しめます。ここで紹介した本以外にも取り揃えていますので、ぜひご来館ください。

「東大ナゾトレ

AnotherVisionからの挑戦状 第10巻」

著者：東京大学謎解き制作集団 株式会社：扶桑社



テレビの番組の中の1コーナーから書籍化され、人気シリーズとなっています。問題ごとに3つずつヒントもついていて、答えがひらめくと、ものすごくすっきりします！「謎解きは、好奇心から生まれます！」の言葉どおり、この秋は『知的好奇心』を働かせてみませんか？

「ことば検定【漢字】編」

著者：テレビ朝日「グッド！モーニング」編

株式会社：朝日新聞出版



こちら、朝の情報番組の林先生のコーナーが書籍化されたものです。読みや意味だけでなく、漢字の持つさまざまな背景や成り立ちについての解説がなされ、その漢字を使った言葉への理解が深まります。日頃何となく使っていた言葉も、この本を一読すれば「漢字」って奥が深いあと感じます。